

音声インタラクションによるマルチメディアデータからの内容検索

- テレビを知識源とした質問応答システム -

西崎 博光 (山梨大学大学院医学工学総合研究部)

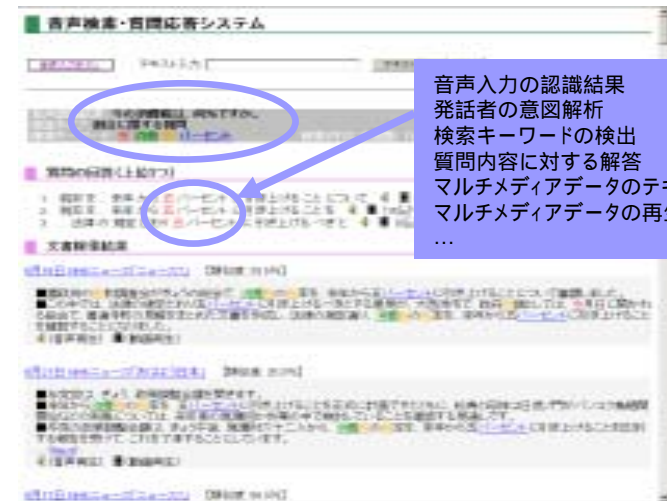
中川 聖一 (豊橋技術科学大学情報工学系)

システム動作画面

本プロジェクトの特徴

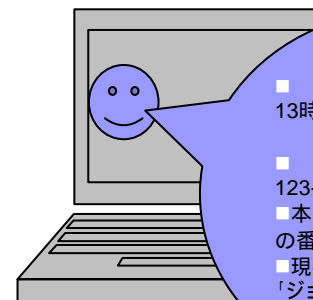
“インデックス + 音声 + 内容検索”

- デジタル情報インデックス
 - テキストに加え音声も検索できる
 - 精度の良い動画や音声データのインデックス化
- 疑問文の音声入力
 - 疑問を質問にする労力の解消
 - キーボードなどの入力装置を必要とせず音声で一発入力
- 質問の意図に沿った内容検索
 - コンピュータの出力を解析する労力の解消
 - 一般的な情報検索 ある程度の大雑把な単位(ページ, 文書)単位で提示
 - ページ全体の内容は不必要, ほしい情報をズバリ具体的に解答
- 実現するもの
 - デジタル情報の“自然な”インターフェース



音声入力の認識結果
発話者の意図解析
検索キーワードの検出
質問内容に対する解答
マルチメディアデータのテキスト表示
マルチメディアデータの再生
...

将来的には...



■ あなたの今日の予定は13時から会議, 15時からさんとのアポがあります。
■ あなたの電話番号は, 123-4567です。
■ 本日, 午後9時 ×テレビの番組の録画をします。
■ 現在のアメリカの大統領は「ジョージ・W・ブッシュ」です。
■ ...

■ 今日の予定どうだった?
■ あなたの電話番号教えてくれる?
■ 今日の夜9時の ×テレビのドラマ録画してくれないかな?
■ ...ところで, 今のアメリカの大統領は誰だった?

